

	区切り	めざす授業づくり	めざす子どもの姿
課題の設定 5分	課題をつかむ	<ul style="list-style-type: none"> ○単元計画の確認 ○既習について確認 <ul style="list-style-type: none"> ・既習掲示・学習用語・学習計画の活用 ・学習問題の工夫 ○子どもが主体となる課題づくり (子どもと一緒に) ○ICTの活用 <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">自己存在感の感受</p>	<p>昨日は…について勉強しました！</p> <p>どうして？何だろう？ おもしろそう！解いてみたい！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな、どうなって（観点） ・どうして（理由） ・どのように（様子） ・どうしたら（方法）
	見通しをもつ	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴールをイメージする <ul style="list-style-type: none"> ・付きたい力を明確にする (単元・子どもが分かる言葉で) 	<p>今日の学習が終わるころには、こんなことができていればいいなあ。</p>
情報の収集 整理・分析 28分	考える <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">個別最適な学び</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○根拠・理由を明確にして考える <ul style="list-style-type: none"> ・根拠は？（既習・叙述・生活経験など） ・解決の見通しをもつための手立て (学習用語・図・絵・モデル提示など) ○個別支援 <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導・ヒント提示 <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">自己決定の場の提供</p>	<p>～の方法で解決していきたい。 あの時の学習を使って… こんな経験があるから… 図を書いてみよう。 お手本を見ながら… PCで調べてみよう。 友達に聞いてみよう。</p>
	考えの交流 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">協働的な学び</p> 深める	<ul style="list-style-type: none"> ○交流の手立て <ul style="list-style-type: none"> ・ペア、グループ、全体交流 ・根拠と理由を明確にして話す ・交流の目的の確認 ・考えの変容・深まりなどの価値づけ ・「キャッチボール言葉」の活用 <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">共感的な人間関係の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○深めの発問・再思考の場の設定 (問い返す・ゆさぶる・深める) <ul style="list-style-type: none"> ・考えの分類・対比・関係 ・考えの共通点や違い ・…の場合はどうかな。 ○構造的板書 	<p>…だと思います。…と書いてありますね。 …だから…と思います。</p> <p>…のところが似ているな。</p> <p>…のところをもう少しくわしく教えて！</p> <p>さっきは…と思っていたけど、…も考えられそう。…にも注目してみよう。</p>
まとめ・表現 12分	課題のまとめ ふり返り	<ul style="list-style-type: none"> ○課題に正対したまとめ 条件をつけて 自分の言葉で ○活用 ○ふり返り（ICTの活用） <ol style="list-style-type: none"> ①自分の変容 ②友達の良さ ③思ったことや考えたこと ○見取り（評価） 	<p>この言葉を使ってまとめを書こう。 自分の言葉で書くと…</p> <p>…になるほどと思ったよ。はじめは… だったけど…の考えに変わったよ。 ○○さんの考えから…と思ったよ。 他の場面でも確かめたいな。</p>